

◆2022年1月の新刊

日本キリスト教団出版局

聖書や信仰に対する深い理解へいざなう 11 の講演を収録

見えない神を信ずる



月本昭男講演集

つき もと あき お
月本昭男 著

1948年長野県生まれ。東京大学、同大学院、チュービンゲン大学に学ぶ。立教大学キリスト教学科教授を経て、現在、上智大学神学部特任教授（専攻：旧約聖書学、古代オリエント学）。

2022年1月25日
刊行予定

旧約聖書学・聖書考古学の第一人者による講演集。旧約聖書のメッセージが持つ現代性を愛・希望・ヨベルの年などのキーワードとともに解き明かし、隣人愛・兄弟愛・良心の根底にある「見えない神」への信仰を力強く語る。

四六判・並製・200頁・定価2,420円（本体2,200円+税）
ISBN978-4-8184-1098-5 C0016

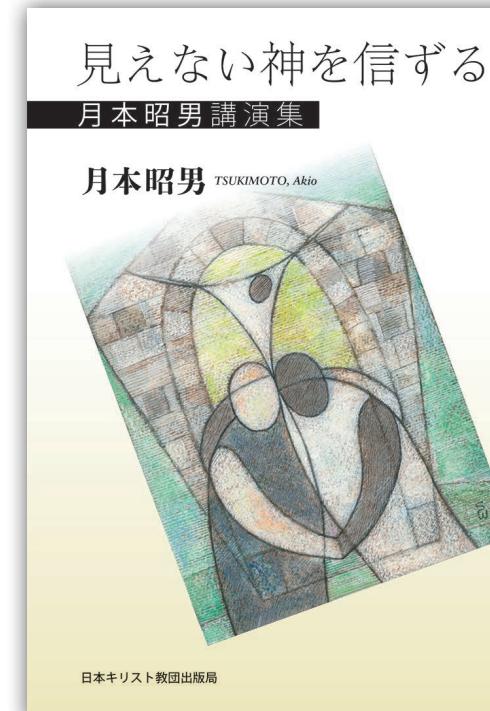
目次

第一部 旧約聖書に学ぶ

- 人はひとりではない——旧約聖書にみる愛の倫理
- 出エジプト伝承の史実性とその思想的意義
- ヨベルの年の現代的意義
- 旧約聖書にみる「孤児と寡婦」そして「寄留者」
- 預言者アモスの獅子吼
- 絶望という希望——ヨブの場合

第二部 信仰を語る

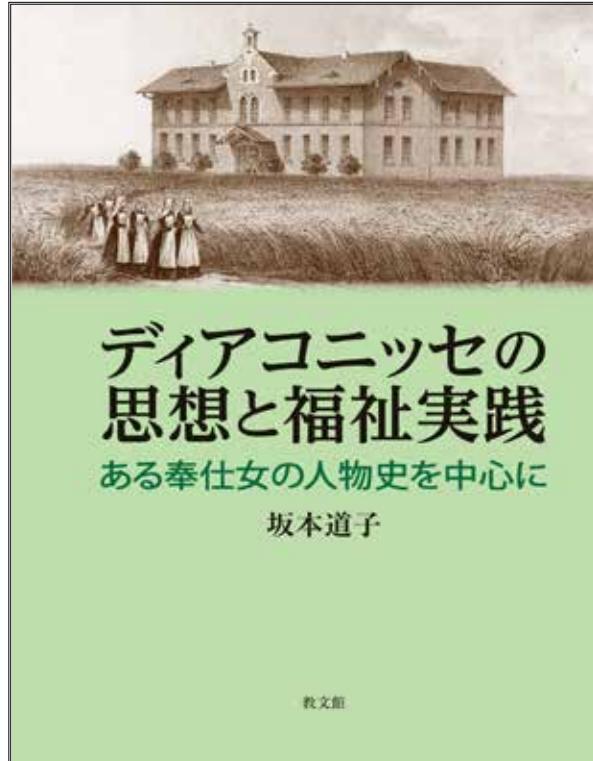
- 東方の博士たちと羊飼い
- 「靈の体」
- 見えない神を信ずる
- われここに立つ——良心について考える
- 内村鑑三の贖罪信仰
- その特色と現代的意義



ディアコニッセの思想と福祉実践

ある奉仕女の人物史を中心に

坂本道子 著



キリストの福音を伝える奉仕の業

19世紀ドイツで困窮者の救済のため誕生した、ディアコニッセと呼ばれる献身女性の集団。その理念に共鳴した日本初の志願者・天羽道子(ベテスマ奉仕女母の家所属、かにた婦人の村前施設長)の働きを取り上げ、詳細な記録と著述からディアコニア活動の意義を考察する。戦後日本におけるキリスト教社会福祉事業の知られざる一面を探った意欲的研究。

著者紹介 坂本道子（さかもと・みちこ） 日本女子大学文学部卒業、日本女子大学大学院文学研究科（文学修士・社会学修士）、聖隸クリストファー大学大学院社会福祉学研究科修了（社会福祉学博士）。北海道女子大学人間福祉学部専任講師・助教授、聖隸クリストファー大学社会福祉学部教授。著書に『シリーズ福祉に生きる 43 大石スク』（大空社、2001年）ほか。

A5判・上製・306頁・定価4,840円（本体4,400円+税）・ISBN 978-4-7642-7458-7 C3016

教会のマネジメント

明日をつくる知恵

島田 恒、濱野道雄○著

「Ministry」誌での連載「教会アドミニ研究所」に書き下ろし、対談を加えて単行本化。組織マネジメントの専門家と神学者・牧師が、**これからの教会運営に役立つ知恵**を伝授する初のキリスト教実用書。

さまざまな困難を抱える今日の教会のあり方を検証し、
教会ミッショントの展望を考える上で、有益な示唆を与えてくれる指南書。
——神田健次（関西学院大学名誉教授、日本宣教学会理事長）

「企業のみならず、行政（国家や地方政府）も組織で運営されており、非営利組織（利潤を目的としない組織）、そして教会もまぎれもなく非営利組織の一角を占めています。したがって、教会が目的とする使命を達成するためには、マネジメントや経営の原理原則を学び応用していくことが重要になるのです」（「はじめに」より）

【著者】

島田 恒（しまだ・さとし）

関西学院大学客員講師・経営学博士



濱野道雄（はまの・みちお）

西南学院大学教授・牧会学博士

島田 恒
濱野道雄

教会の マネジメント

明日をつくる知恵

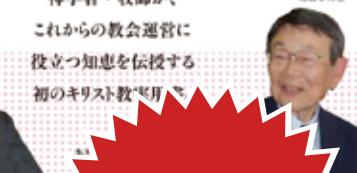
経営の視点なんていらない？

濱野道雄

西南学院大学神学部准教授
牧会学博士

島田 恒

関西学院大学神学系准教授
経営学博士



好評につき
重版出来！

第1部

教会論から考えるマネジメント

第2部

マネジメントから考える教会論

第3部

対談「教会の明日を考える新たな視点」



長田栄一 [著]

日本イエス・キリスト教団 大久保めぐみ教会牧師

新約聖書の世界

愛と真理の言葉に聴く

イエスが、使徒たちが、現代に語る。

『旧約聖書の世界』に続く新約編。福音書、使徒行伝、手紙、黙示録の4部からなる新約聖書を、平易かつコンパクトに、全体像がわかるよう配慮して解説。混迷の時代、世界中の人々に語りかけてきた愛と真理の言葉に聴く。

主な目次

第一部 福音書

- 第1章 イエス・キリストの誕生 —キリストの誕生①
- 第2章 大きな喜びの知らせ —キリストの誕生②
- 第3章 すべての人を照らす光 —キリストの誕生③
- 第4章 王なるキリスト —キリストの誕生④
- 第5章 キリストの優先順位 —キリストの少年時代
- 第6章 キリストの受洗 —キリストの宣教開始①
- 第7章 荒野での試み —キリストの宣教開始②
- 第8章 神の国福音 —キリストの宣教開始③
- 第9章 新しく生まれる —キリストに出会った人々①
- 第10章 生ける水を飲む —キリストに出会った人々②
- 第11章 新しい生き方へ —キリストに出会った人々③
- 第12章 真に幸いな人 —キリストの教え①
- 第13章 地の塩、世の光 —キリストの教え②
- 第14章 よりまさった義 —キリストの教え③
- 第15章 全き愛 —キリストの教え④
- 第16章 思いわずらわないで —キリストの教え⑤
- 第17章 岩の上に家を建てる —キリストの教え⑥
- 第18章 百卒長の信仰 —キリストのみわざ①
- 第19章 五千人の給食 —キリストのみわざ②
- 第20章 逆風の中で主を見る —キリストのみわざ③
- 第21章 わたしを誰と言うか —十字架への道①

第22章 十字架の道 —十字架への道②

第23章 山上で変貌 —十字架への道③

第24章 良いサマリヤ人の物語 —キリストの教え⑦

第25章 無くてならぬもの —キリストに出会った人々④

第26章 罪びとを招く神 —キリストの教え⑧

第27章 死後への備え —キリストの教え⑨

第28章 取税人ザアカイ —キリストに出会った人々⑤

第29章 ラザロのよみがえり —キリストに出会った人々⑥

第30章 主がお入り用なのです —十字架への道④

第31章 タラントのたとえ話 —キリストの教え⑩

第32章 洗足の出来事 —キリストの教え⑪

第33章 心を騒がせるな —キリストの教え⑫

第34章 まことのぶどうの木 —キリストの教え⑯

第35章 ゲッセマネの祈り —十字架への道⑤

第36章 キリストのまなざし —十字架への道⑥

第37章 十字架上の祈り —十字架①

第38章 十字架による救い —十字架②

第39章 十字架上の叫び —十字架③

第40章 復活の事実により —復活①

第41章 目を開かれて —復活②

第42章 見ないで信じる信仰 —復活③

第43章 三度目の顕現 —復活④

第44章 わたしを愛するか —復活⑤

第45章 大宣教命令 —復活⑥

第二部 使徒行伝

第46章 福音宣教の開始 —使徒行伝①

第47章 ペンテコステの出来事 —使徒行伝②

第48章 「美しい門」の出来事 —使徒行伝③

第49章 サウロの回心 —使徒行伝④

第50章 聖霊に導かれての宣教 —使徒行伝⑤

第51章 獄中の出来事 —使徒行伝⑥

第三部 手紙

第52章 福音を恥としない —パウロの手紙①

第53章 一つからだなる教会 —パウロの手紙②

第54章 自由の中を御靈によって —パウロの手紙③

第55章 私たちの戦い —パウロの手紙④

第56章 最期を前にしての確信 —パウロの手紙⑤

第57章 イエスを仰ぎ見つつ —公同の手紙①

第58章 言葉のコントロール —公同の手紙②

第59章 終末の生き方 —公同の手紙③

第60章 互いに愛し合う —公同の手紙④

第四部 黙示録

第61章 神の都めざして —黙示録

2月05日刊行予定



四六判・384頁・予価 2,000円

ISBN978-4-909871-52-7 C0016

著者略歴：

長田栄一 (ながた・えいいち)

1965年兵庫県柏原町生まれ。クリスチヤン家庭に生まれ、1980年洗礼を受ける。京都大学理学部、関西聖書神学校卒。1993年日本イエス・キリスト教団の教職者となり、川本教会、明石人丸教会(副牧師)、函館中央教会、神戸聖泉教会、堺栄光教会、教団事務所(事務局)、神戸大石教会において奉仕。現在、日本イエス・キリスト教団大久保めぐみ教会牧師。

主な著書：『旧約聖書の世界——そのゆたかなメッセージに聴く』(ヨベル、2020)